

すぎなみフェスタ 2024における 環境に配慮した取組について

近年、海洋プラスチックゴミが世界的な問題となっています。その原因となっている使い捨てプラスチックを削減するため、すぎなみフェスタ2024では、あらたに以下に掲げる取組をルール化いたします。

プラスチック製品の使用を抑制することは、原料となる石油の消費量削減に繋がり、限りある資源の有効利用や、石油製品を製造する際の Co2 削減により、地球温暖化防止にも役立ちます。

また、区内有数の大規模イベントにおいて、このような取組を行うことは、来場者のみならず広く区民等の環境意識の深化に繋がるものと期待しております。

すぎなみフェスタに出店を予定されている皆様におかれましては、こうした取組の主旨をご理解いただき、積極的にご協力を下さいますようお願いいたします。

【調理した食品や飲料を提供する際の容器について】

- ① 調理した食品を提供する場合には、**プラスチック容器は禁止**とし、紙容器もしくは環境に配慮した容器を使用してください。**提供する食品の特性、その他の事情により、プラスチック容器を使用せざるを得ない場合は、事前に相談、および承認が必要となります。**
- ② 飲料の販売は、**プラスチック製品、ペットボトル飲料水の販売は禁止**とし、缶・紙製品の販売をお願いします。現地で容器に移し替えて販売する場合は、紙容器もしくは環境に配慮した容器を使用してください。また、大容量のペットボトルから、紙容器への移し替えの販売は禁止とします。
なお、衛生上の観点から、容器に入れる氷の使用は出来ない旨の指導が保健所から示されています。

※製品にもよりますが、一般的に、プラスチック製容器よりも紙製品等の方が、仕入価格が高くなります。上昇した分の差額は、売価に転嫁して頂くか、数量を調整するなどしての対応をお願いいたします。

※自然分解されないプラスチックの不適切な使用や廃棄が地球温暖化、資源枯渇、海洋汚染等の問題の原因となっています。環境に配慮した取組を通じて、プラスチックごみの削減を実現します。

【レジ袋・プラスチック包装について】

広報すぎなみ、区公式ホームページ、すぎなみフェスタホームページにより、来場される方々に対しては、マイバッグ等の持参を事前に呼びかけます。

各出店者におかれましては、来場者が持参したマイバッグ等を活用するなどして、原則として、レジ袋の使用はしないでください。また、購入者が持ち帰り用の袋を持っていない場合は、**有償により、バイオマス、生分解性等、環境に配慮したもの、または紙製の袋が利用可能な場合は、紙製の袋を提供するよう**にしてください。(レジ袋、プラスチック包装を使用する場合には事前に承認が必要です。)

※衛生上の問題や、商品の性質上、レジ袋を使わざるを得ない場合は、販売内容(泥の付いた野菜や液状のもので紙等では、強度上耐えられないもの)例外的に使用を認めますので、事前にご相談ください。

※パンや和洋菓子で事前で作っているものなど衛生面から個包状態にして販売することを求められているものは、プラスチック袋・ビニール袋の使用は可能です。

※焼菓子等、仕入れた商品にプラスチック包装があった場合、衛生上の問題がありますのでそのまま販売してください。

【食品・飲料以外の製品の販売、配布】

飲食物の販売に限らず、物品の販売、用品・資料類の配布を検討している場合も、プラスチック製品の使用を禁止いたしますので、包装等の簡略化、配布用袋の非プラスチックの製品の使用をお願いいたします。

※当日、上記の取組について、守られていないことが確認された場合には、その場で出店中止となりますとともに、今後のフェスタへの出店も禁止となりますので、あらかじめ十分ご理解のうえご参加下さい。

【ディッシュリユースについて】

すぎなみフェスタ2024では、紙容器等を使わず、ディッシュリユースシステムの利用を検討される方は、テント出展・出店申込書に記載してください。今年度のフェスタでは、ディッシュリユースを利用するテントを集めたフードコートのコナーを 8 張程度設置し、本コナーでは容器の貸出を行う予定です。また、コナー外で自主的にディッシュリユースを行う出店者の方には、相応の経費や労力も掛かるため、テント出店料の減額を行う予定です。